



北海道中札内高等養護学校

コミュニティ・スクール通信

中札内高等養護学校

CS(学校運営協議会)事務局

発行日:令和6年2月28日

令和5年度第3回コミュニティ・スクール(学校運営協議会)開催

2月21日、今年度3回目の学校運営協議会が開催されました。

本校のコミュニティ・スクールは、『中札内村で生活し働く人材の育成』という長期目標を掲げて3年目を終えようとしています。今回は、進路状況や学校評価、寄宿舍の現状などについて情報共有しました。

進路動向

- ・生徒の進路の方向性については別紙（会議後回収）のとおりです。
- ・40名の卒業生のうち一般就労12名、進学は2名です。
- ・十勝管内の各地域で自分たちのできる仕事・活動を選択しています。

寄宿舍について

寄宿舍について

- ・現在の寄宿舍利用の状況についてスライドで説明しました。
- ・携帯電話の利用、職員人数の減少、寄宿舍生徒数の減少などについて意見交換しました。
- ・寄宿舍では、日常の生活指導はもちろんですが、生徒の卒業後の生活が充実するように、様々な余暇が経験できるように計画をしています。今後も地域の皆様と交流をしたり、地域でお食事をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

学校評価について

- ・今年度の学校評価（職員、保護者、生徒）の結果について別紙のとおり説明しました。
- ・生徒指導に関する課題や施設設備の充実についての課題があります。
- ・保護者や地域との連携の部分は比較的高い評価をいただいています。
- ・働き方改革など課題が大きい事項もあります。検討チームをつくり、できるところから進めていきます。

(質問・意見)

- ・昨年度から全体的に評価が下がっていることが気になります。
→労働時間が突出しているわけではありませんが、多様な生徒がいるなかで、生徒指導の課題が多く、疲労感を抱えている職員が多かったことも関係していると思います。
- ・職員のとまりがまだ薄いと感じています。
→それぞれの学科の活動は充実しているのですが、まとまりとなっていなかったり、自分

の仕事以外のことが分からなかったりすることが課題であるとも感じています

- ・私が保護者として評価をつけるときは、あまり悪い評価はつけないので、今回の結果は結構厳しい評価だと思います。子どもたちの評価の低いのも少し気になります。
- ・生徒の回収率が少ないと思うので、親と一緒に評価をしてもよいかと思います。
→来年は回収率をあげられるように工夫していきたい。
- ・先生方は生徒に熱心にかかわってくれており、生徒の悩みについても相談することで解決できています。関係はよいと感じます。

クラウドファンディング事業「花と緑の村づくり」

花と緑の村づくりシンポジウムを3月8日(金)に開催します。生徒も運営に関わりながら一緒に取り組む予定です。村の方の協力も得ながらシンポジウムを行います。村づくり、花づくり 次世代の子どもたちに私たちができることについて考えるきっかけとしたいです。講師は、農業高校で勤務経験がある先生で、札幌の花フェスタなどにも関わっていたこともあることからお願いしました。

グランドデザイン

先生たちの意見も取り入れながら、PDCA サイクルが見えるような形に変更し、チェックする項目を整理しました。

(意見)

- ・居心地のよい職場を目指すのが一番大事であると思います。
- ・職員間の納得を得ることが大切。横の連携はなかなか難しいと思います。
- ・ここに記載されていることができれば評価は上がると思うが、求めすぎるのも先生方の負担が大きくなります。連携をとっていくことが大切であると思います。
- ・専門的な知識ばかりを求めても難しい。絵にかいたもちになることが心配です。
- ・何度も話し合い意見を取り入れて作成されたプロセスはよいことだと思います。
- ・横のつながりをつくり、情報を共有すること、認め合うことが大事だと思います。
- ・PTA 活動についても、保護者同士や先生方がたくさん参加していただいでつながりがもてたらよいと思います。
- ・重要な部分が分かりづらく感じました。

その他

- ・村との協働について、前回いただいた意見をもとに、少しずつ検討を進めている内容もあります。今後も引き続き連携を進めていきたいと思っています。
- ・CS 役員の任期について
来年は2年目となります。委員の継続をお願いすることになりますので、よろしくをお願いします。

・学校前に横断歩道は作れないのかと感じる。生徒の横断が気になることがあります。
→村道のため村役場に相談したいと思います。

・寄宿舎について

・寄宿舎の生徒数が減ってきているが、せっかくの施設を活用し、家庭で学べないことを学んでもらいたいと思います。また寄宿舎の生活力の効果についても調べてみてはどうかと思います。
→寄宿舎生に関するデータはないが、試す価値はあると思います。

校長挨拶

今回は学校評価に関して多くの意見をいただきました。保護者の評価については、今までの取り組みの成果もあり、保護者の自信にもつながっていると感じています。今後も、教職員とランドデザインを共有しながら次年度に向かっていきたいと思っています。
